

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月9日
上場取引所 大

上場会社名 静甲株式会社
コード番号 6286 URL <http://www.seiko-co.com>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 鈴木 恵子
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 鈴木 孝明
四半期報告書提出予定日 平成24年11月12日 配当支払開始予定日

TEL 054-366-1106
平成24年11月30日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	10,984	5.4	194	150.6	218	110.4	156	325.9
24年3月期第2四半期	10,425	△3.5	77	△20.5	103	△28.1	36	△97.3

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 73百万円 (43.3%) 24年3月期第2四半期 51百万円 (△96.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	24.20	—
24年3月期第2四半期	5.68	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	15,849	11,743	74.1
24年3月期	16,600	11,721	70.6

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 11,743百万円 24年3月期 11,721百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00
25年3月期	—	8.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,500	2.7	450	△8.0	500	△7.5	350	167.2	53.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期2Q	6,483,323 株	24年3月期	6,483,323 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

25年3月期2Q	1,044 株	24年3月期	1,044 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	6,482,279 株	24年3月期2Q	6,482,341 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項につきましては、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、復興需要の顕在化などにより緩やかな回復の動きがみられたものの、欧州債務問題の長期化と新興国経済の減速による海外経済の低迷や円高の長期化による国内産業の先行きへの懸念などから、依然として不透明な状況で推移いたしました。

このような経済環境のなか、当社グループにおきましては、安定した受注を確保するためにお客様のニーズを取り込み、経営効率を向上させる取り組みを進めてまいりました。また、「防災・省エネ・IT」をキーワードに設備投資を実施中であります。

主要セグメントのうち、車両関係事業は、前期に投入した新型車の好調に加えエコカー補助金の効果もあり、震災の影響で新車の納入遅れが発生した前年同期の実績を大きく上回りました。一方、産業機械事業および冷間鍛造事業ならびに電機機器事業は、前年同期の実績をやや下回りました。

これらの結果、当社グループの売上高は、前年同期比5.4%増の109億8千4百万円となりました。

利益面では、車両関係事業の増収が大きく寄与し、経常利益は前年同期比110.4%増の2億1千8百万円、四半期純利益は前年同期比325.9%増の1億5千6百万円となりました。

[産業機械事業]

国内景気の先行き不透明感から、主要な販売先である食品、トイレタリー業界などで計画の延期や中止が発生しました。このようななか、内覧会の実施や提案営業の強化などを通じて受注確保に努めました。これらの結果、改工事案件の売上は増加しましたが、大型設備の売上は減少し、売上高は前年同期比4.7%減の18億5千万円となりました。営業利益は、変動費管理による原価低減を強化した結果、前年同期比15.0%増の1億6千6百万円となりました。

[冷間鍛造事業]

自動車部品は納入先の北米向け輸出が好調で売上を伸ばしましたが、主力の電動工具部品および事務機・産業機械部品の受注減少をカバーできませんでした。これらの結果、売上高は前年同期比4.2%減の8億4千8百万円となりました。営業利益は、変動費の削減に努めたことにより、前年同期比2.7%減の7千3百万円となりました。

[電機機器事業]

主力のF A 関連機器は県内製造業の需要が堅調に推移し、また、空調・冷熱機器は、入替需要が多く新規開拓にも努めたことで売上を伸ばしました。なお、設備機器は、前年同期に大型機械設備の売上がありました。これらの結果、売上高は前年同期比10.4%減の18億6千9百万円、営業利益は前年同期比11.5%増の1億1千8百万円となりました。

[車両関係事業]

新車販売は、前期に投入した新型インプレッサやBRZの受注が好調に推移したことに加えエコカー補助金の効果などもあり、輸入車販売も新車投入の効果により売上を伸ばしました。一方、中古車販売、部品・サービスは、ほぼ前年同期並みの売上高となりました。これらの結果、売上高は震災の影響で新車の入荷遅れが発生した前年同期の実績を大きく上回り、前年同期比16.6%増の63億6千5百万円、営業利益は前年同期比583.3%増の1億2千8百万円となりました。

[不動産等賃貸事業]

売上高は、前年同期比0.4%減の5千1百万円、営業利益は前年同期比21.5%増の2千5百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は158億4千9百万円となり、前連結会計年度末から7億5千1百万円減少いたしました。

この内、流動資産は81億1千2百万円となり、前連結会計年度末から5億9千2百万円減少いたしました。これは主に、受取手形及び売掛金の減少8億3千9百万円、仕掛品の増加1億9千万円によるものであります。

固定資産は77億3千7百万円となり、前連結会計年度末から1億5千8百万円減少いたしました。これは主に時価評価による投資有価証券の減少1億4千4百万円によるものであります。

負債合計は41億5百万円となり、前連結会計年度末から7億7千2百万円減少いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少7億7千5百万円によるものであります。

純資産合計は前連結会計年度末とほぼ同額の117億4千3百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の通期業績予想につきましては、平成24年10月26日付当社「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました業績予想数値に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算方法

当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ7,527千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,241,176	3,281,386
受取手形及び売掛金	3,730,114	2,891,038
商品及び製品	749,087	755,684
仕掛品	486,897	677,213
原材料及び貯蔵品	27,464	28,177
その他	474,272	481,847
貸倒引当金	△4,541	△3,340
流動資産合計	8,704,472	8,112,007
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,802,991	1,783,725
土地	3,285,711	3,274,194
その他(純額)	890,671	881,077
有形固定資産合計	5,979,374	5,938,997
無形固定資産	48,016	70,026
投資その他の資産		
投資有価証券	1,446,622	1,301,817
その他	421,922	426,329
貸倒引当金	△146	△146
投資その他の資産合計	1,868,398	1,728,000
固定資産合計	7,895,789	7,737,025
資産合計	16,600,261	15,849,033
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,172,166	1,396,681
短期借入金	21,204	60,204
未払法人税等	65,119	118,769
賞与引当金	372,016	373,294
資産除去債務	2,177	2,177
その他	1,016,740	1,011,817
流動負債合計	3,649,423	2,962,944
固定負債		
長期借入金	379,402	385,800
退職給付引当金	304,633	308,234
役員退職慰労引当金	158,089	102,321
資産除去債務	45,547	45,832
その他	341,403	300,379
固定負債合計	1,229,076	1,142,568
負債合計	4,878,500	4,105,512

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,337,000	1,337,000
資本剰余金	1,833,576	1,833,576
利益剰余金	8,161,926	8,266,957
自己株式	△671	△671
株主資本合計	11,331,831	11,436,862
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	389,929	306,657
その他の包括利益累計額合計	389,929	306,657
純資産合計	11,721,761	11,743,520
負債純資産合計	16,600,261	15,849,033

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	10,425,450	10,984,884
売上原価	8,350,243	8,693,097
売上総利益	2,075,207	2,291,786
販売費及び一般管理費	1,997,651	2,097,414
営業利益	77,555	194,372
営業外収益		
受取利息	1,623	1,580
受取配当金	15,277	16,271
その他	26,091	25,952
営業外収益合計	42,992	43,804
営業外費用		
支払利息	2,269	3,648
売上割引	13,241	13,665
その他	1,143	2,260
営業外費用合計	16,654	19,574
経常利益	103,893	218,602
特別利益		
固定資産売却益	47	48,665
抱合せ株式消滅差益	—	4,686
退職給付制度終了益	4,543	—
特別利益合計	4,590	53,351
特別損失		
固定資産除却損	17,826	2,319
投資有価証券評価損	—	3,147
減損損失	2,983	—
特別損失合計	20,810	5,467
税金等調整前四半期純利益	87,673	266,486
法人税等	50,834	109,597
少数株主損益調整前四半期純利益	36,839	156,889
四半期純利益	36,839	156,889

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	36,839	156,889
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14,550	△83,272
その他の包括利益合計	14,550	△83,272
四半期包括利益	51,390	73,617
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	51,390	73,617
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。